

SIFA ニュース



NO. 112

2022 年度 春号

(公財) 鈴鹿国際交流協会

わいわい春まつり開催！！

4月24日(日)、イスのサンケイホール鈴鹿にて、鈴鹿国際交流フェスタ2022「わいわい春まつり」を3年ぶりに開催します。

新型コロナウイルスの状況を鑑みて、本年は、場所も市民会館に変更し、感染症対策をしっかりと施しながら小規模で開催します。

コロナの状況によっては、無観客開催となる場合もありますが、その際は、後日 SIFA の Facebook などステージなどの動画配信をする予定です。

詳細につきましては、別紙チラシをご覧ください。

コロナに気を付けながら少しずつ日常を取り戻して行きましょう♪

市内外国レストランのご紹介

鈴鹿市には約 8,600 人の外国人が住んでいます。

来日している外国人には故郷の味を提供し、また日本人には自国の文化を紹介しながら異文化理解に貢献しているレストランが鈴鹿市にもいくつかあります。

コロナ禍で海外旅行が困難になっている中、市内の外国レストランに足を運んで、エキゾチックな雰囲気にも包まれながら外国料理を味わいませんか？ エスニック料理に不安を感じる方でも、店舗によっては、味付けをアレンジし、日本人に馴染みやすい料理も提供されています。また、日本語が話せるスタッフもいます。

外国レストランをいくつか紹介しましょう♪



本場では、ケバブをパンに挟んで食べます。
パンはレストランの自家製です！

ひとつ目は、昨年の9月に須賀町にできたトルコ料理のイスタンブール・レストランです。ご主人はトルコ人で奥さんはボリビア人です。

店内は国際テレビの音が聞こえる不思議な世界。最も有名で伝統的なケバブサンドから手始めにどうぞ。

少し不安な方のためには、ケバブ丼があります。現地には丼物やお米料理はありませんが、日本人の為にアレンジされています。



奥さんがボリビア人なので、ボリビアの料理もあります。
 ジューシーな鶏肉の入った美味しいエンパナーダなども、
 お試しあれ！

<イスタンブール・レストラン>

営業時間：午前 11 時から午後 10 時（定休日は水曜日）

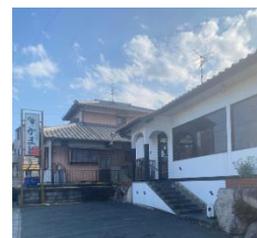
特別サービス：週末にはボリビア料理を食べられるかも？

住所：鈴鹿市須賀町 652-3（旧 23 号線、日産プリンス近く）

電話：090-4115-0993



次に紹介したいのは今年で 4 周年になるブラジル料理店のかまどです。国府町にある家族で運営しているブラジルの家庭料理のレストラン。お店の名前はなじみやすい日本語の「かまど」でも店内に入るとブラジルの景色の写真、ブラジルのテレビ番組など、ブラジルの方には郷愁にかられる場所、日本の方には別世界への旅になる場所です。



火曜日から金曜日は日替わり定食のみでごはんとフェイジョン（豆料理）は食べ放題、弁当にもできます。土日はアラカルトで、豚肉、牛肉、鶏肉、パスタの中から注文し、フェイジョン、ごはんは食べ放題。月に 2 回は週末に伝統的なフェイジョアータ（黒豆とお肉を煮込んだブラジルの代表的な料理）が食べられます。



最後に甘いデザートもあります、容器に入ったケーキはおしゃれでおいしです。このケーキはわいわい春まつりでも買えます。



営業時間：火曜日から金曜日 午前 11 時から午後 7 時 30 分

土曜日、日曜日 午前 11 時から午後 9 時

（定休日は月曜日）

特別な料理：かまど定食（豚肉、牛肉、鶏肉、色々な味が食べられます）

住所：鈴鹿市国府町 7658-31（ホンダ技研の西側の通り）

電話：090-8565-9972



他にも市内にはたくさんの外国レストランがあります。

SIFA の HP にお店の地図がありますので、是非ご覧ください。（マンスリーがあるお店 <https://bit.ly/3v6SEQ1>）



Mr. チキン（ペルー）



スカスカ（インドネシア）



にくせん
肉串
（ブラジル串焼き）



インド村（インド）

外国につながる子どもと長期休みの宿題支援教室

* 市民ギャラリーにて3年間の支援活動パネル展示

宿題支援活動に携わっていただいた運営委員の皆さまと写真を選んだり、吹き出しの文を考えたりしながら、みんなで力を合わせて作成したパネルを3月16日～18日の期間、鈴鹿市役所1階市民ギャラリーにて展示しました。

来庁された方や市の方が足を止めていかれ、ボランティアで参加された方も熱心に見られていました。

また、SIFAの評議員会でも展示し、委員の皆さまにも活動を知っていただけました。



* 長期休み時の宿題支援3年間の支援活動の報告会

とき:5月29日(日) 13:30～

ところ:ジェフリー鈴鹿 ホール

定員:50名

新型コロナの蔓延防止等重点措置により2月に開催が叶わなかった報告会を開催します。

鈴鹿市内には700名を超える外国ルーツの子がいます。夏休み・冬休みの宿題に取り組む子どもたちはどこが難しいと感じているのか、どんな支援が必要なのか一緒に考えてみませんか。

また、夏休みの期間に少し時間があるって何か活動をしたいと考えている方は、ぜひこの活動を候補の一つに入れてご検討いただき、ご参加いただける場合は、SIFAまでご連絡ください。

外国につながる児童と長期休みの宿題 ～3年間の支援活動の報告～



2022年5月29日 鈴鹿国際交流協会 WAM助成事業発表会

日本語初級講座を開催しました！

新型コロナウイルスの感染拡大による蔓延防止等重点措置の発出により、当初1月～3月に週1回予定していたものを3月1日から31日の間で火曜日・木曜日に全10回で開催しました。

当初予定をしていた人が延期によってライフスタイルが変わってしま

い、参加できないという事もありましたが、少人数で参加者の理解度に合わせた講座になりました。



テーマ別の教材を使っていたので、学習者の生活が見える事もありました。また、今まで使っていた言葉の間違いに気づいたり、表現を増やしたりする機会になったようです。今回ドロップアウトした人はおらず、全員最後まで学習できました。



★令和4年度 SIFA の事業計画★

① 地域レベルでの国際交流の促進・国際理解事業

・鈴鹿市・ベルフォンテン市相互交流事業

双方学生による E メールの交換及びオンラインでの交流会に替えます。オンライン交流会では、ベルフォンテン学生の鈴鹿市庁舎訪問をはじめ、それまでの交流内容を発表し、コロナ後の交流に繋がります。

・国際理解講座

異文化理解の講座を開催します。コロナが落ち着きましたら、料理講座も再開していきます。

② 多文化共生推進事業

・共生社会推進イベント(鈴鹿国際交流フェスタ 2022 わいわい春まつり)

→ 感染対策を講じ開催します。コロナの状況によっては、無観客開催とします。(チラシ参照)

・協会ホームページ

協会が実施する事業の他、災害時の避難所や日本語教室等の情報を掲載します。また Facebook ページでは、鈴鹿市及び近隣市町の国際交流に関する色々な情報を掲載します。

・SIFA ニュース

賛助会員及びボランティア会員向けに、協会や各会員が行う各種事業の活動状況等を広報します。

・日本語講座

市内在住外国人のニーズに応え、日本語の入門・初級講座を開催します。

・在住外国人向け広報誌(マンスリーすずか)の発行

やさしい日本語、ポルトガル語及びスペイン語版の広報誌を発行します。QR コードを活用し、より多くの情報にアクセスできるよう努めます。

・母語や母国文化の保持についての啓発

母語や母国文化の習得に向けて、当事者や関係者の意識啓発を図るための活動を市内高等教育機関等と連携して行います。

・相談窓口の強化(日本語の行政文書等の説明)

日本語で送られてくる通知文書等の内容が分からない外国人市民のため、事務所窓口やメール等で、文書の内容を説明します。また、ポルトガル語での心の相談会を行います。

・長期休み中の外国につながる子どもたちの学習支援の場づくり

夏休みや冬休みの課題を自宅で見られない家庭を対象に、市や教育委員会等と連携するとともに、ボランティア支援者の協力をお願いしながら事業の充実を図ります。

③ 人材の育成及び市民活動等の支援事業

・日本語ボランティアの育成

市内のボランティア日本語教室で活躍する方を増やすために活動情報を発信します。

・多言語災害ボランティアの育成

災害時に外国人被災者に寄り添ったり、日本人と外国人の橋渡しをする人材の育成に努めます。また、県や市、社協の他、多機関との連携を深め、災害時に備えます。

・他団体等との連携

多文化共生の活動を行っている「鈴とも」や「Sea Garden」、「MIFILCO」への参加や、他の国際協力機関・団体との事業協働などを行います。

公益財団法人鈴鹿国際交流協会 (SIFA)

〒513-0801 鈴鹿市神戸1-17-5 別館第3 TEL : 059-383-0724 FAX : 059-383-0639

✉ sifa@mecha.ne.jp URL : <http://www.sifa.suzuka.mie.jp>